

令和6年度入学生幼稚園教諭二種免許

幼稚園教諭二種免許を取得するには、共通科目については「日本国憲法」2単位、「こころとからだの健康」1単位及び各「スポーツ実技」の中から1単位の合計4単位を含め、専門科目については「情報処理基礎Ⅰ」、「情報処理基礎Ⅱ」の計2単位を含め、本学を卒業するのに必要な単位を修得し、あわせて教育職員免許法同施行規則に定められた科目について本学の定める科目及び単位（本学基準）を修得しなければなりません。

| 法定基準 | | | 本学基準 | | | | |
|-------------------------------------|---|-----|---|----------------------------|---|--|--|
| 科目 | 各科目に含めることが必要な事項 | 単位数 | 授業科目 | 単位数 | | 履修方法等 | |
| | | | | 必 | 選 | | |
| 領域及び保育内容の指導法に関する科目 | 領域に関する専門的事項 | 12 | 子どもと健康 | 1 | | | |
| | | | 子どもと人間関係 | 1 | | | |
| 子どもと環境 | | | 1 | | | | |
| 子どもと言葉 | | | 1 | | | | |
| 子どもと造形表現 子どもと音楽表現 | | | 1 1 | | | | |
| | 保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） | | 保育内容総論 領域指導法（健康） 領域指導法（言葉） 領域指導法（人間関係） 領域指導法（環境） 領域指導法（表現） | 1 1 1 1 1 1 | | | |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 6 | 教育原理 | 2 | | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）を含む | |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） | | 保育者論 | 2 | | | |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） | | | | | | |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | | 子どもの心理学 子ども理解と援助の心理学 | 2 1 | | | |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | | 特別支援保育 | 2 | | | |
| | 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。） | | 保育・教育課程論 | 2 | | | |
| 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 | 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） | 4 | 教育の方法及び技術 | 2 | | 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法を含む | |
| | 幼児理解の理論及び方法 | | 幼児理解と教育相談 | 2 | | | |
| | 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 | | | | | | |
| 教育実践に関する科目 | 教育実習 | 5 | 教育実習（事前事後指導を含む） | 5 | | | |
| | 学校体験活動 | | | | | | |
| | 教職実践演習 | 2 | 保育・教職実践演習(幼稚園) | 2 | | | |
| 大学が独自に設定する科目 | | 2 | | | | 最低修得単位を超えて履修した「教育の基礎的理解に関する科目」について、2単位以上を修得 | |